## 2021年度特別セミナー(5月より開始)

香川学習センター客員教員による学内学習会です。放送大学学生を対象に、月1回実施しています。 8月は全セミナー休講となります。(※申込・詳細については事務室窓口までお願いします。)

世 ま		0/10年とつ				
情を自分性検討することでと異常れ、明春な以入時係やコミュアケーションを行う上でいせないものとされています。本とミナーでは、以他者から共通でころが、ことのというが状態した人の自体されています。本とミナーでは、以他者から大きないことはながたらすか。ある。人が、感情を持たない Al は人の気持ちに共称できるのか、などこついて一軸に名えます。  ※5			概    要	∃	時	
横かとともに生物界を制成する重要なクルーフを続しています。表に、幾生物はあたちの身近に存在していて、私たちの日産生活にも整理に関わっています。本とユナーでは、微生物に関する経過知識を習得するとともに、親々入類と微生物の関わりについて、は700-1200 東端を生物に関する経過知識を習得するとともに、親々入類と微生物の関わりについて、大学体験に関するといるといます。フェス・1、在警観男(編)、「身近にあられる「微生物」が3時間でわかる本』明日番出版社、1,400円 (報助)、ISBN 978-4-7569-2011-9  私たちは後たなデータに取り囲まれて生活しています。テータの扱い、分析、解釈においては、人間の判断が理要な役割を担います。本年度は、因果院係の分析に焦点を当てアータ分析の影響となどが、フェス・1・アータ分析の力 因果関係に迫る服者法別大社新書 2017 年  多様性を考える 小方 明子・サイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			情を自分も体験すること"と定義され、円滑な対人関係やコミュニケーションを行う上で欠かせないものとされています。本セミナーでは、人は他者から共感されたとき何を感じ、方や共感した人自身はそこから何を受け取るのかといった共感がもたらす力、あるいは、感情を持たない AI は人の気持ちに共感できるのか、などについて一緒に考え	13:30-15:0	00	
アータ分析の 思考法を学が 大野	F#2	続・微生物を理解する	植物とともに生物界を構成する重要なグループを成しています。また、微生物は私たちの身近に存在していて、私たちの日常生活にも密接に関わっています。本セミナーでは、微生物に関する基礎知識を習得するとともに、我々人類と微生物の関わりについても理解を深めたいと思います。 テキスト: 左巻健男(編)、『身近にあふれる「微生物」が3時間でわかる本』明日香出			
# 第・多文化社会で 多様性を考える 川方 朋子  だ。常談だと思っていたことや自分の思い込みが墜を作ってしまっていることもあり 考えていきたいと思っています。 テキスト: 有田佳代子他、『多文化社会で多様性を考えるワークブック』、研究社 2018 生まえる 金網 知証  あたちの多くは、いじめも、偏見や差別もない社会を望んでいます。ところが、子ども 遠はいつ自分が標的にされるかと縁友の態度に怯え、インターネットを開けば他者へ の無分別な誹謗や傷が目に飛び込んできます。だれの心にも存在するいじめや偏見・差別につながる心理を解き明かし、皆が安心して暮らせる社会について考えていきたい と思います。 テキスト: 未定  「法」は古きまざまな顔をもっています。それは、社会の秩序を維持するための顔であったり、錯綜する利害を調整する基準としての顔であったり、紛争解決のための顔であったり、鏡端する利害を調整する基準としての顔であったり、紛争解決のための顔であったり、鏡端する利害を調整する基準としての顔であったり、粉浄解決のための顔であったり、鏡端する利害を調整する基準としての顔であったり、粉が解したのであったりします。コウトでは、多様な顔をもつ「よ」のうち干かのように味気ないものであったりします。ネセミナーでは、多様な顔をもつ「よ」のうち干かのように味気ないものであったりします。本セミナーでは、多様な顔をもつ「よ」のうち干かのだから社会に根を下ろして生きている法法できを考診して「法」とは何かについて迫りたいと思います。 をかかえた人たちをとのように理解し、支援していったのかというプロセスが群らかにされています。本セミナーでは、保健医療・教育・司法・福祉・産業の各分野から、担当講師によるものも含め、いくつかの事例研究を取り上げで検討します。 テキスト: 未定  本といったのかというプロセスが辞らかについます。 をかかえた人たちをとのように理解し、支援していったのかというプロセスが辞らかについます。 をかかえた人たちをとのように理解し、支援していったのかというプロセスが辞らかにされています。本セミナーでは、保健医療・教育・司法・福祉・産業の各分野から、担当講師によるものも含め、いくつか事例研究を取り上げで検討します。 「たれています。本セミナーでは、保健医療・教育・司法・福祉・産業の各分野から、担当講師によるものも含め、いくつかの事例研究を取り上げで検討します。 テキスト: 未定  本を対しています。その一かで自身を作るといるのでは、発表を確して一般文を確して一般文を確します。 「表えます。 「本人、大地の成り立ちが高います。「特別とます」、「特別を表す」とは、「表は、「大地の成り立ちが、「特別を表す」とは、「大地の成り立ちが、「特別を表す」とは、「大地の成り、「大地の成り立ちが、「大地の成り立ちが、「大地の成り立ちが、「大地の成り立ちが、「大地の成り立ちが、「大地の成り立ちが、「大地のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	7+7	データ分析の 思考法を学ぶ	いては、人間の判断が重要な役割を担います。本年度は、因果関係の分析に焦点を当てたデータ分析を学んでいきたいと思います。テキストに選んだ書籍は、数式などは使わずにデータ分析の手法を解説し、サントリー学術賞、日経・経済図書文化賞を受賞した良書です。 テキスト:伊藤公一朗、『データ分析の力 因果関係に迫る思考法』光文社新書 2017			
### 10:30-12:00   10:30-12:0	7#2	多様性を考える	た。常識だと思っていたことや自分の思い込みが壁を作ってしまっていることもあります。ワークブックを使いながら、今、社会が目指している共生社会についていろいろ考えていきたいと思っています。 テキスト: 有田佳代子他、『多文化社会で多様性を考えるワークブック』、研究社 2018			
法の諸法あれこれ   「法」はさまざまな顔をもっています。それは、社会の秩序を維持するための顔であったり、結論する利害を調整する基準としての顔であったり、紛争解決のための顔であったり、結論する利害を調整する基準としての顔であったり、紛争解決のための顔であったりします。コロナ禍では、営業時間の短縮要請がありました。これは法でしょうか?また、皆さんにとって忘れてはならない法の顔は研究対象としての法ではないでしょうか。しかしともすれば、その法はひからびた干物のように味気ないものであったりします。本セミナーでは、多様な顔をもつ「法」のうち干からびた法から社会に根を下ろして生きている法までを考察して「法」とは何かについて迫りたいと思います。		を考える	達はいつ自分が標的にされるかと級友の態度に怯え、インターネットを開けば他者への無分別な誹謗中傷が目に飛び込んできます。だれの心にも存在するいじめや偏見・差別につながる心理を解き明かし、皆が安心して暮らせる社会について考えていきたいと思います。	10:30-12:0	00	
第例研究を読む			「法」はさまざまな顔をもっています。それは、社会の秩序を維持するための顔であったり、錯綜する利害を調整する基準としての顔であったり、紛争解決のための顔であったりします。コロナ禍では、営業時間の短縮要請がありました。これは法でしょうか?また、皆さんにとって忘れてはならない法の顔は研究対象としての法ではないでしょうか。しかしともすれば、その法はひからびた干物のように味気ないものであったりします。本セミナーでは、多様な顔をもつ「法」のうち干からびた法から社会に根を下ろして生きている法までを考察して「法」とは何かについて迫りたいと思います。	1 学期:13:00-14 <u>※ 7月度と9月度</u> <u>10:30-12:00</u> 厚	<u> 関議</u>	
<ul> <li>続・大地の成り立ちから和食を味わってみよう長谷川 修一</li> <li>長谷川 修一</li> <li>長谷川 修一</li> <li>「テキスト: 異 好幸、『和食はなぜ美味しい日本列島の贈りもの』岩波書店、2014年、2,000円(税別)、ISBN 9784000062268</li> <li>身近な図書や映画等、様々な資料を用いて、多様な側面から家族について考えたいと思</li> </ul>		事例研究を読む	をかかえた人たちをどのように理解し、支援していったのかというプロセスが詳らかにされています。本セミナーでは、保健医療・教育・司法・福祉・産業の各分野から、担当講師によるものも含め、いくつかの事例研究を取り上げて検討します。	10:30-12:0	00	
	7+7	続・大地の成り立ちから 和食を味わってみよう	し、その一方で日本列島から大きな恵みも与えられています。その一つが ユネスコの 無形文化遺産に登録された和食です。特別セミナーは、なぜ和食の素材や料理法が日本 列島で生まれたかについて、世界的なマグマ学者である巽好幸さんの著書を通じて一緒に考えます。 テキスト: 翼 好幸、『和食はなぜ美味しい 日本列島の贈りもの』岩波書店、2014			
家族について考える います。 具体的には、それぞれが家族の税品を取り入れた、図書や映画、文献寺の紹介 原則第3金曜 を行い、課題や問題提起に繋げる。そこからグループワーク等を取り入れながら、家族 を捉えることで、自分の家族についても考える機会にしたいと思います。	キスト	家族について考える 松本 啓子	います。具体的には、それぞれが家族の視点を取り入れた、図書や映画、文献等の紹介を行い、課題や問題提起に繋げる。そこからグループワーク等を取り入れながら、家族を捉えることで、自分の家族についても考える機会にしたいと思います。	原則第3金8		

※日程を変更することがあります。変更があった場合はHPに掲載または教務掲示板に掲示します。

←このマークがあるセミナーでは、テキストを使用するので各自で事前に用意してください。